

## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 キムラ

コード番号 7461 URL <http://www.kimuranet.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木村 勇介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 新榮 功明

TEL 011-721-4311

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	6,664	0.3	404	25.4	398	27.9	188	11.6
25年3月期第1四半期	6,641	0.7	322	△9.4	311	△10.6	168	14.0

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 239百万円 (15.2%) 25年3月期第1四半期 207百万円 (14.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	12.71	—
25年3月期第1四半期	11.39	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	17,985	8,737	41.4
25年3月期	17,806	8,646	41.6

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 7,453百万円 25年3月期 7,415百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,810	3.0	925	13.8	905	15.0	370	0.5	24.94
通期	28,080	3.2	1,480	8.8	1,435	8.5	680	12.2	45.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	15,180,000 株	25年3月期	15,180,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	345,128 株	25年3月期	343,692 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	14,835,551 株	25年3月期1Q	14,836,418 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

[ 添付資料の目次 ]

1. 当四半期決算に関する定性的情報

- (1) 経営成績に関する説明・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- (2) 財政状態に関する説明・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明・・・・・・・・ 3

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・・・・・・・ 3
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・・・・・ 3
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・・・・・・・ 3

3. 四半期連結財務諸表

- (1) 四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間・・・・・・・・・・・・・・・・ 6  
四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)・・・・・・・・・・・・・・・・ 8  
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)・・・・・・・・ 8  
(セグメント情報等)・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要が落ち着きを見せる中、政府による経済政策、金融政策により円高是正と輸出環境の改善が進み、株式市場も不安定ながら株高に転じるなど景気回復への期待感が高まってきております。

このような状況における当社グループの現況は、卸売事業においては新設住宅着工戸数が堅調に推移する中、セミナーの企画・開催や主要得意先の関係者および当社社員を対象とした年間50回におよぶ新商品やアルミック関連商品の勉強会を実施することにより、得意先との関係強化を図るとともに社員の商品提案力アップの施策を行っております。

小売事業においては、競合店のオープンにより市場環境が厳しさを増す中、顧客ニーズに即した品揃えを徹底するとともに、魅力ある売場造りを進めてまいりました。また、業務の効率化による継続的な経費削減対策を行っております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高66億64百万円（前年同期比0.3%増）、営業利益4億4百万円（同25.4%増）、経常利益3億98百万円（同27.9%増）、四半期純利益1億88百万円（同11.6%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## (卸売事業)

得意先における新築物件やリフォーム物件等の受注が順調に推移する状況下において当社オリジナルブランドであるアルミック関連商品、ドア、窓、床材を中心とした輸入商品の販売強化を行ってきた結果、売上高27億1百万円（前年同期比7.1%増）、営業利益2億51百万円（同15.5%増）となりました。

## (小売事業)

春先の低温と天候不順が5月の連休以降も続き、ガーデン全般、農業資材およびアウトドア等外回り関連の売上不振が大きく影響し、売上高は37億73百万円（前年同期比3.8%減）となりました。一方、売上総利益率を0.3%改善するとともに、経費の圧縮に努めた結果、営業利益は1億95百万円（同38.9%増）となりました。

なお、地域密着型店舗であるグッドー伊達店につきましては、今後のマーケットを展望し、7月9日を以って閉店しております。この閉店による業績に与える影響は軽微であります。

## (不動産事業)

賃貸資産の運用により、売上高48百万円（前年同期比23.8%減）、営業利益36百万円（同3.1%増）となりました。

## (足場レンタル事業)

住宅リフォームを中心に足場需要が活況に推移する中、5月には過去最高の足場架け棟数を達成しており、その現場対応のための足場資材の追加購入を進めて市場シェアの拡大に取り組んできた結果、売上高1億40百万円（前年同期比8.1%増）、営業利益19百万円（同24.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は179億85百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億78百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が8億68百万円減少しましたが、売上債権が7億34百万円、棚卸資産が4億44百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は92億48百万円となり、前連結会計年度末に比べて88百万円増加しております。これは主に、短期借入金及び長期借入金5億92百万円減少しているものの、仕入債務が8億99百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は87億37百万円となり、前連結会計年度末に比べて90百万円増加しております。1株当たりの純資産は502円42銭となり、前連結会計年度末に比べて2円63銭増加しております。なお、自己資本比率は41.4%となっており、前連結会計年度末と比較して0.2ポイント低下しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成25年5月7日付「平成25年3月期決算短信」において発表しております第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	2,727,853	1,859,437
受取手形及び売掛金	1,541,443	2,275,623
商品	2,270,775	2,715,482
販売用不動産	164,160	164,160
その他	313,528	257,696
貸倒引当金	4,759	6,564
<b>流動資産合計</b>	<b>7,013,001</b>	<b>7,265,835</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	4,889,604	4,801,543
土地	2,405,789	2,405,789
その他(純額)	2,170,889	2,174,617
<b>有形固定資産合計</b>	<b>9,466,284</b>	<b>9,381,951</b>
無形固定資産	12,413	12,475
<b>投資その他の資産</b>		
その他	1,330,427	1,340,945
貸倒引当金	15,322	15,666
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>1,315,104</b>	<b>1,325,278</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>10,793,802</b>	<b>10,719,705</b>
<b>資産合計</b>	<b>17,806,803</b>	<b>17,985,541</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	1,739,925	2,638,952
短期借入金	2,460,000	2,045,000
未払法人税等	392,152	177,713
賞与引当金	99,500	121,154
その他	608,529	601,867
<b>流動負債合計</b>	<b>5,300,107</b>	<b>5,584,687</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	2,385,000	2,207,500
退職給付引当金	258,291	260,907
役員退職慰労引当金	326,985	326,985
資産除去債務	224,408	225,541
その他	665,134	642,654
<b>固定負債合計</b>	<b>3,859,819</b>	<b>3,663,588</b>
<b>負債合計</b>	<b>9,159,927</b>	<b>9,248,276</b>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	793,350	793,350
資本剰余金	834,500	834,500
利益剰余金	5,729,069	5,769,304
自己株式	131,764	132,206
株主資本合計	7,225,154	7,264,947
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	65,346	63,353
繰延ヘッジ損益	2,328	1,852
土地再評価差額金	126,906	126,906
その他の包括利益累計額合計	189,925	188,407
少数株主持分	1,231,797	1,283,910
純資産合計	8,646,876	8,737,265
負債純資産合計	17,806,803	17,985,541

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	6,641,787	6,664,970
売上原価	4,979,185	4,993,732
売上総利益	1,662,602	1,671,237
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	515,834	498,595
賞与引当金繰入額	77,688	66,654
退職給付費用	9,434	9,602
貸倒引当金繰入額	-	2,172
その他	737,441	690,192
販売費及び一般管理費合計	1,340,398	1,267,217
営業利益	322,203	404,020
営業外収益		
受取利息	254	256
仕入割引	17,223	19,614
貸倒引当金戻入額	7,848	-
その他	7,249	8,656
営業外収益合計	32,576	28,527
営業外費用		
支払利息	22,723	16,940
売上割引	13,925	14,631
デリバティブ評価損	3,635	1,682
その他	2,848	633
営業外費用合計	43,133	33,887
経常利益	311,646	398,660
特別利益		
保険解約返戻金	21,785	-
受取補償金	18,802	-
特別利益合計	40,587	-
特別損失		
固定資産除売却損	-	3,392
特別損失合計	-	3,392
税金等調整前四半期純利益	352,234	395,267
法人税、住民税及び事業税	159,142	161,213
法人税等調整額	15,440	6,120
法人税等合計	143,701	155,092
少数株主損益調整前四半期純利益	208,532	240,175
少数株主利益	39,547	51,576
四半期純利益	168,985	188,598



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	208,532	240,175
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,397	1,914
繰延ヘッジ損益	523	932
その他の包括利益合計	874	981
四半期包括利益	207,657	239,193
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	167,914	187,080
少数株主に係る四半期包括利益	39,743	52,112

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	卸売事業	小売事業	不動産事業	足場レンタル 事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	2,523,354	3,924,047	64,282	130,103	6,641,787
セグメント間の内部売上高 又は振替高	178,861	5,756	6,426	—	191,043
計	2,702,215	3,929,804	70,708	130,103	6,832,831
セグメント利益	217,410	140,449	34,973	25,523	418,357

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	418,357
セグメント間取引消去	△2,981
全社費用(注)	△93,172
四半期連結損益計算書の営業利益	322,203

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	卸売事業	小売事業	不動産事業	足場レンタル 事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	2,701,502	3,773,811	48,963	140,692	6,664,970
セグメント間の内部売上高 又は振替高	178,661	911	5,664	—	185,237
計	2,880,164	3,774,723	54,627	140,692	6,850,208
セグメント利益	251,087	195,025	36,054	19,302	501,469

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	501,469
セグメント間取引消去	△1,619
全社費用（注）	△95,829
四半期連結損益計算書の営業利益	404,020

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。